

新診療所

「基本構想」と「基本設計」 完成しました



昨年末に京町診療所の将来構想についての答申が川崎医療生協で確認されました。その後、組合員さんと職員でつくる建設委員会を定期的を開催し「基本構想」と「基本設計」の検討を重ねてきました。今年4月からは設計事務所も加わりより具体的な検討が行われています。

基本構想では診療所の将来像を実現のためにどのような建物が必要か？

設備や部屋は？ どんな検査機器が必要？ など、専門知識のある職員や建設委員(組合員さん)の意見や要望を汲み上げました。基本設計で構想を基に図面に落とし込む作業を行っています。

答申や基本構想で話し合われた新診療所の目指す方向。

- ①幅広い要望に応えられる外来機能と在宅医療、健康診断の充実
- ②患者さんや利用される方、職員が安全で快適に過ごせる施設
自然災害やパンデミックにも強い施設
- ③医療生協活動の地域の拠点として居心地の良い魅力ある場所になる
- ④地域の中で存在感があり親しみを感じてもらえる溜まり場になる

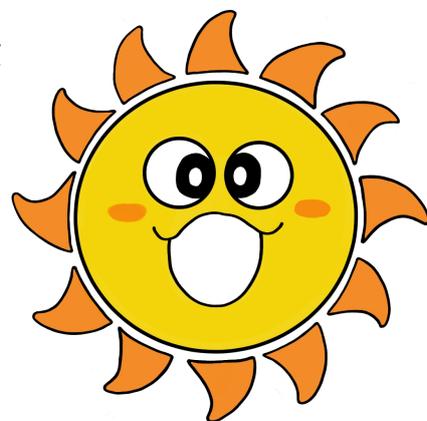
診療所建設運動を全市で盛り上げよう！！

**新しい組合員さんと出資金を増やし川崎医療生協
を強くする「ニューサンサン運動」が始まります。**

京町診療所移転リニューアルに向けて、2026年度までに、新しい診療所の1 km圏内の組合員さんを3,000人（現在2,500人）に増やしたり出資金を集める（目標3,000万円）とrikumi『ニューサンサン運動』を来年1月からスタートします。

ニューサンサン運動のもう一つの目的は、地域の組合員さんや住民の方々に川崎医療生協のことや新しく診療所ができることを伝えることがあります。

加入や増資を訴えるだけでなく健康チェックやイベントなども開催し、地域とのつながりを作っていきます。



イメージキャラクター “SUN さん”

はじまっています。

地域へ出て医療生協を知ってもらう取り組み

『ニューサンサン運動』の開始に先駆けて、10月12日に新診療所の建設予定地がある川崎駅前支部が組合員さんの訪問行動を行いました。

川崎駅前支部では、今後も訪問行動を続けていく予定です。

また、組合員さんや患者さんなどどなたでも気軽にご参加いただける企画として「新しい診療所はどこに建つのか？」「どんな診療所になるのか？」を説明する、現地見学会も予定しています。

開催日は12月21日（土）と1月18日（土）の午前中の予定です。